

平成30年7月吉日

お客様各位

(株)イーティパーソナルセンター 黒川 勇二

弊社グループ関与先様の親睦会と講演会 第24回「新高石会」開催のご案内

謹啓 時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、こころより厚く御礼申し上げます。

さて、本年も第24回「新高石会」を下記により開催致したく存じます。

今回は、講演会講師に東京大学 医科学研究所 特任教授 田原秀晃（たはら ひであき）氏をお迎えいたします。今回の講演においても大変有意義なお話を伺えるものと思います。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ですが、是非ご出席賜りますよう謹んでご案内申し上げます。 敬白

記

- 【日 時】 平成30年9月14日（金） 17:00～20:00
- 【場 所】 梅田スカイビル タワーイースト36F「スカイルーム」
大阪市北区大淀中1丁目1番 新梅田シティ（別紙地図参照）
- 【スケジュール】 16:00 受付開始
17:00 開会の挨拶
17:10～17:30 がんを体験した人たちやそのご家族等の支援組織のご紹介
「NPO法人 つながりひろば」の活動について
理事長（前大阪国際がんセンター看護部長）笹田 友恵 氏
17:30～18:30 講演会
演題 『がんの免疫療法について』
講師 東京大学 医科学研究所 特任教授 田原 秀晃 氏
18:40～20:00 親睦会 立食パーティ
- 【会 費】 お一人様12,000円（お二人様以上のご参加は お一人様10,000円）

以上

※ 駐車場は梅田スカイビル地下2階駐車場をご利用下さい。会場受付にて無料駐車券をお渡しします。

※ お手数ですが会費は9月7日（金）までに下記のいずれかの方法にてご納付下さい。

(A) 郵便振替（同封振替用紙をご利用下さい）

(B) 銀行振込（三菱東京UFJ銀行/梅田支店 普通6500035 新高石会 高石英二）

講師・田原 秀晃氏 プロフィール

田原 秀晃 (たはら・ひであき)

昭和 58 年 3 月 大阪大学医学部医学科 卒業
平成 4 年 7 月 米国ピッツバーグ大学 医学部外科 助教授
平成 7 年 7 月 ピッツバーグ遺伝子治療センター・ベクター部門 部長 併任
平成 9 年 1 月 ピッツバーグ大学 医学部分子遺伝生化学科 助教授 併任
平成 11 年 9 月 東京大学医科学研究所 臓器移植生理学研究所 助教授
平成 12 年 4 月 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター
臓器細胞工学分野 教授
平成 30 年 4 月 東京大学医科学研究所
がん生体分子治療社会連携研究部門 特任教授
大阪国際がんセンター 研究所 がん創薬部長 兼任



【講師近影】

今回講演内容

『がんの免疫療法について』

患者自身が元来有している免疫機構を積極的に利用してがんを治療しようとする「がん免疫療法」は、進行したがんも治療できる方法として有望視されて来た。しかし、その長年にわたる多岐に渡る努力にもかかわらず、患者さんが保険診療として使用できるような治療法は出現してこなかった。

この状況が、2010 年頃より最近劇的に変化している。契機となったのは、抗 CTLA-4 抗体という免疫治療薬の有効性が確認されたことである。その後、同じカテゴリーである PD-1 機構阻害薬（抗 PD-1 抗体および抗 PD-L1 抗体）の開発も急速に進んだ。我々は、再発進行悪性黒色腫に対する抗 PD-1 抗体（一般名：Nivormab、商品名：オプジーボ）の本邦における第 2 相試験を成功させ、2014 年には世界で初めての承認薬となった。この抗 PD-1 機構阻害薬は、副作用が比較的少なく、悪性黒色腫や腎細胞癌などの特殊ながんばかりではなく、非小細胞肺癌など複数のタイプに対しても、強い抗腫瘍効果を発揮することが明らかとなり、現在では標準的治療法として医療現場で広く使用されている。

本講演では、以上に述べたような最近のがん免疫療法に関する世界的動向を論じると共に、我々の進めた抗 PD-1 抗体の第 2 相臨床試験の情報や、新規免疫療法の開発についても紹介したい。また、「正しいがん治療の見分け方」についても、言及したいと考えている。

第 24 回 講演と親睦会「新高石会」 (株)イーティパーソナルセンター宛

送信先 FAX # 06-6454-9677

御社名 _____

※ いずれかに○印をお願いします。

	役 職 名	御 芳 名
御出席者		

・ 御出席

・ 御欠席

誠に恐縮ですが、準備の都合上、ご出欠のご返信を 8 月 31 日（金）までにお願いします。

会費は、ご案内書の下段にあります方法にて、9 月 7 日（金）までにお納め下さい。